施策4
「交流さかんな産業経済のまちづくり」

（新）は新規事業

主な事業

【勤労者支援】

勤労者住宅資金利子補給　673万円
（H14．4．1～H19．3．31の間に勤労者が市内で住宅を建設時借入金への利子補給）

勤労者生活資金融資事業　3,000万円
（勤労者の生活安定を支援するための預託金を、労働金庫は1.5倍協調で融資）

【商工業】

中小企業小口融資事業　1億円
（中小企業経営安定化を図るための貸付金、金融機関は5倍協調で融資）
（中小企業小口融資の利子補給、H15．3．31までの借り入れ分）
（中小企業小口融資の信用保証料の助成）

中小企業季節短期融資事業　2億7,000万円
（中小企業経営者の運転資金の供給を支援するための預託金、金融機関は3倍協調で融資）

【観光・交流】

（新）中山道400年祭記念事業　709万円
（中山道開宿400年を節目に「太田宿イベント」の開催ほか）

おん祭実行委員会事業補助金　900万円
（花火大会、駅前イベントほか）

（新）全国舟下りサミット　150万円
（川を活用した舟下りを地域振興に活用する全国協議会の開催）

【農林業】

（新）国営造成施設管理体制整備促進事業1,675万円
（農業水利施設管理体制の整備）

（新）木曽川右岸用水施設緊急改築事業　939万円
（木曽川右岸用水幹線、支線整備の元利補給金）

（新）団体営基盤整備促進事業（西町）　5,560万円
（排水路整備など）

（新）団体営基盤整備促進事業（牧野）　2,000万円
（計画概要書作成など）

ふるさと農道緊急整備事業　2億1,320万円
（山之上町地内ほか）

ふるさと林道緊急整備事業　4,700万円
（下米田町地内）

▲「全国舟下りサミット」を開催

中心市街地活性化の推進では、「中心市街地活性化基本計画」をもとに、市民の皆さんと市街地の活性化に向けた具体案をとりまとめます。

地域経済の活性化には、中小企業の経営安定化が不可欠であるため、中小企業対策として、昨年度から支援しています小口融資資金の利率引き下げ、時限的な利子補給制度の充実のほか、工場誘致条例の奨励金助成要件の時限的緩和に取り組むことなどにより経営基盤の安定化を図ります。

勤労者支援では、「勤労者住宅資金利子補給事業」により、勤労者が市内で住宅を建設する借入金の利子補給制度の拡充を図ります。

このほか、「勤労者生活資金融資事業」を行います。これは、生活資金融資制度の利率を引き下げることにより勤労者の生活安定を支援します。

観光・交流では、今年が、中山道開宿400周年にあたります。そこで、旧中山道を中心とした中山道太田宿400年祭りを7月14日から10月20日にかけて開催するほか、7月に「全国舟下りサミット」を本市で開催します。

農林業では、農業従事者の高齢化や遊休農地対策として、農用地利用調整事業に積極的に取り組みます。

また、新たな取り組みでは女性チャレンジ支援事業として、女性グループによる加工と販売調査・研究を支援します。

林業では、郷土の森林保全活動推進事業として、地域住民による里山の保全などの活動を継続的に進めます。

▲「中山道400年祭」を開催